

スタディスト、DNX Venturesなどから総額8億円超の資金調達を実施
～マーケティング強化、海外事業加速、新規事業への投資を実施～

国内外の約2,500社が有償利用する、クラウド型ビジュアルSOPマネジメント・プラットフォーム『Teachme Biz (ティーチミー・ビズ)』を提供する株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木悟史）は、DNX Ventures（本社：カリフォルニア州サン・マテオ、マネージングディレクター：倉林陽）および、既存株主である日本ベンチャーキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：奥原主一）、セールスフォース・ドットコム（日本法人：株式会社セールスフォース・ドットコム、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：小出伸一）の投資部門であるSalesforce Ventures、三井住友海上キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：石上壽一）、三菱UFJキャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：半田宗樹）の合計5社を引受先とする第三者割当増資により、総額8億2,500万円の資金調達を実施いたしました。調達した資金は、マーケティングの強化、海外事業の加速、新規事業への投資にあてる予定です。

※SOPとは：標準作業手順書（Standard Operating Procedures）

■資金調達の背景と目的、今後の展開

スタディストでは、以下の背景、目的から今回の資金調達を実施することとなりました。

1.マーケティング強化：「マニュアル」から「ビジュアルSOP」へのリブランディング

スタディストの主力事業である『Teachme Biz』は、サービス提供から5年半が経過し、製造業、小売業、飲食業を中心として2,500社以上の企業へ導入が進んでいます。中には、作業手順の可視化や現場浸透を図るための業務基盤として活用し、人材育成時間の大幅削減、社内問い合わせ8割削減など、高い効果を得ている企業も存在し、導入企業の経営上、重要な役割を果たしています。特に、製造業、小売業、飲食業では、ISO、HACCP、ハラル認証などに対応するために、正確で、適切な承認プロセスを経た手順の共有および、単なるマニュアルではなく「正しい手順」であることを保証することが要求されます。

また、スタディストが重視している海外市場では、「マニュアル」よりも「SOP=Standard Operating Procedures：標準作業手順書」の方が受け入れられやすい一方で、既存のSOPは「文字だらけで理解しづらい」という認識が一般的です。

このような背景を踏まえ、「Teachme Biz」は単なる「マニュアル作成・共有ツール」ではなく、画像や動画を用いたSOP（標準作業手順書）の作成、共有を効率化する「ビジュアルSOPマネジメントプラットフォーム」として、「オペレーションの効率化に欠かせない業務基盤である」という訴求を強化し、2020年2月までに新たに大手企業を中心に1,000社への導入を目指します。

2. 海外事業の加速

近年の日本では人口減少が加速し、国内のマーケットは縮小傾向にあります。それに伴い、飲食業、小売業等におけるASEAN進出は更に進んでいくことが予測されます。スタディストでは、『Teachme Biz』の海外展開に力を入れ、日系企業の海外進出の強力なパートナーとなることを目指し、更なる事業拡大を図ります。2020年2月までに海外で新たに100社への導入を目指します。

3. 新規事業展開への投資

近年のサブスクリプションモデルの台頭により、サービス提供企業には、顧客による継続的な利用、安定稼働を促進することが求められています。それに伴い、サービス利用における分かりやすいオンラインヘルプや手順書の公開、および高品質なサポート体制が必要になっています。スタディストでは、2019年4月1日よりSalesforceとのAPI連携により手順書をSFA上でダイレクトに表示できる『Teachme Biz for SFA』の提供を開始していますが、今後は他サービスとの連携を想定した認証基盤を開発し、新規事業も展開していく予定です。

■資金調達概要

調達金額： 8億2,500万円

調達方法： 第三者割当増資

出資元： DNX Ventures、日本ベンチャーキャピタル株式会社、Salesforce Ventures、三井住友海上キャピタル株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社

資金使途： マーケティングの強化、海外事業の加速、新規事業への投資

■DNX Ventures Managing Director 倉林 陽 様 コメント

2,500社以上の顧客実績を持つスタディストの高い成長率と、革新的なカスタマーサクセスの取り組みについて、長く注目しておりました。今回のご縁を機に、ビジュアルSOPマネジメントプラットフォームの国内、および海外展開のご支援ができればと考えております。

■日本ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長 奥原 圭一 様 コメント

マニュアルや手順書・SOPという一見地味に思える分野において、ユーザーの潜在ニーズを掘り起し、市場を自ら切り開いてきた企業です。真摯な経営姿勢と「伝えることを、もっと簡単に」という製品コンセプトは、2014年の初回投資から傍らで見てもブレることがありません。今回の資金調達により、製品・サービス・体制を更に進化させ、ユーザーの皆様にご満足いただける企業になることを確信しております。

■三井住友海上キャピタル株式会社 石上 壽一 様 コメント

初回の出資から期待を遥かに上回るスピードで成長を続けているため、今回追加の出資をさせて頂きました。同社が提供する「Teachme Biz」は顧客の生産性向上に寄与し、生産人口の低下・外国人労働者の増加といった社会課題を確実に解決できるプロダクトだと確信しております。今後は日本だけでなく、世界で通用するプロダクトに成長していくことを期待します。

■Teachme Bizについて

クラウド型のビジュアルSOPマネジメントプラットフォーム『Teachme Biz（ティーチミー・ビズ）』は、企業の標準業務手順書の作成、管理を効率化することで、生産性を大きく向上させるソリューションです。手順書の作成時間を大幅に削減するだけでなく、人材育成効率化や顧客満足度の向上など、様々な成果が報告されています。2019年4月現在、約2,500社が有償利用しています。利用料金は1社あたり月額50,000円（税抜）から。

<https://biz.teachme.jp/>

※SOPとは：標準作業手順書（Standard Operating Procedures）

■株式会社スタディスト 会社概要

所在地： 東京都千代田区神田錦町1-6 住友商事錦町ビル9階

設立： 2010年3月19日

資本金： 13億7,093万円（資本準備金含む）

代表者： 代表取締役 鈴木悟史

事業内容： ビジュアルSOPマネジメントプラットフォーム『Teachme Biz』の開発、販売

ウェブサイト： <https://studist.jp/>

「伝えることを、もっと簡単に。」というミッションのもと、クラウド型ビジュアルSOPマネジメントプラットフォーム『Teachme Biz』を開発、販売。企業における情報伝達口をなくし、「知る、考える、創り出す喜びにあふれた、知的活力みなぎる社会をつくる」というビジョンを掲げるスタートアップ。

■報道関係者 お問い合わせ先

株式会社スタディスト

広報：朝倉

電話：03-6206-9330

E-mail：pr@studist.jp